

令和6年6月27日
文 京 区

独立行政法人国際協力機構（JICA）が発行する サステナビリティボンドの購入について

文京区は、積立基金の運用を通じた社会貢献への取組として、独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」という。）が発行するサステナビリティボンド（第79回国際協力機構債）を購入しました。

JICA は、開発途上地域の経済及び社会の開発若しくは復興又は経済の安定に寄与することを通じて、国際協力の促進並びに我が国及び国際経済社会の健全な発展に資することを目的として国の全額出資により設立された独立行政法人で、開発途上地域に対する技術協力や資金協力等を行い、持続可能な国際社会の実現に貢献しています。

JICA が発行する債券（JICA 債）によって調達された資金は、全額が JICA の実施する有償資金協力事業に充てられます。サステナビリティボンドで調達された資金は、開発途上国の社会的課題や環境面の課題解決に貢献する出融資に活用されます。尚、石炭を燃料とする発電所施設の新設・改修等に関する事業への出融資は資金使途から除外されています。

「サステナビリティボンド」とは、調達資金の使途が、環境改善効果があること（グリーン性）、及び社会的課題の解決に資するものであること（ソーシャル性）の双方を有する債券です。JICA のサステナビリティボンドは、独立した第三者機関である Moody's より、国際資本市場協会（International Capital Market Association: ICMA）が定義するサステナビリティボンドの特性に合った債券である旨のセカンドパーティーオピニオンを付与されています。

文京区は、引き続き、社会的課題の解決に貢献する取組を進め、今後も持続可能な社会の形成に向けた社会的責任を果たしてまいります。